

令和6年度外務大臣表彰式：大使挨拶

ヴィトール・リッピ連邦下院議員
エスペリジョン・アミン上院議員
ジュリオ・ロペス連邦下院議員
ルイス・ニシモリ下院議員
ペドロ・アイハラ下院議員

本年2024年は、5月の岸田前総理の訪問、及び11月の石破総理の訪伯を始め、日ブラジル関係がより深化した年となりました。記念すべき本年に、日伯関係に貢献したリッピ議員に対して令和6年度外務大臣表彰授与式をこのような形で開催できることを大変嬉しく思います。

今回、外務大臣表彰を受賞されたリッピ下院議員は、2019年から日伯友好議連第二副会長として、毎年6月の日本人移住記念日を開催する等、日伯関係強化に寄与してくださいました。2017年には **Juntos!!** 対日理解促進交流プログラムにご参加され訪日していただいております。また、税制改革委員会の委員として約300の会員を有するブラジル日本商工会議所の要望を受け、議会で働きかける等、伯進出日系企業を支援していただいております。また、貴議員は長年にわたり科学技術通信委員会に所属し、伯の科学技術の発展に貢献しています。さらに、日伯間の科学技術分野における協力強化に向けて、例えば5G、産業のDX化、スタートアップ企業支援等の領域で貴重なご助言をいただいております。

2005年～2012年には、約3万人の日系人が在住するソロカバ市の市長として、日本公園の設置、日伯間の文化・経済発展を幅広い分野で促進していただきました。特に、トヨタ工場の誘致に関しましては、伯内3番目となるトヨタ工場をソロカバ市へ誘致することに大変なご尽力をいただき、貴工場は生産規模を伸ばし、重要な成功例となりました。さらに、日本の文化や価値観に対しても大変深く理解されており、とりわけ「カイゼン」という概念に共感していただいていると理解しております。

来年2025年は、日伯外交樹立130周年という大変重要な年になります。その重要な年に、ぜひ貴議員のご協力、ご支援を承りながら、日伯関係の強化に当館も全力を尽くしてまいります。

改めて、この度表彰されたリッピ議員の御功績に敬意を表し、また、御家族、御友人、御出席の議員の先生方をはじめ、協力してこられた関係者の皆様に感謝し、お祝い申し上げます。